

青年委員会だより

令和5年9月1日（第257号）

青森県建築士会青森支部青年委員会

暑さボケか、全体会議の写真を撮り忘れてしまった、編集長松野です…。今月号文字だらけでごめんなさい…。そんな中、お盆期間中に秋の風を感じ、これから涼しくなっていくのかなぁと書いていたら、各地で観測史上最高気温を記録するほどの猛暑に！長引く暑さで疲労や不眠、慢性的な脱水症状等が蓄積する「暑さ負債」がたまり、体力の消耗や免疫力が低下すると言われています。新型コロナウイルスの感染者も増えてきているようですが、「暑さ負債」が原因かもしれません。この暑さ、まだまだ続くようなので、体調管理と暑さボケ?!には、十分気を付けて下さい。

建築体験ウォッチ全体会議

8月18日、第1回の建築体験ウォッチ全体会議を開催しました。7月26日に、主催となる建設業協会、建築士会からは、松野、川畑、運営のRABサービス、そして、今回県のブースとして初参加となる、県の監理課と青森高等技術専門校の担当者により行った会議を受け、第1回目の全体会議を行うことになりました。会議の出席者は、黄金崎支部長、青年委員は、松野、片山、嶋中、川畑、工藤、三上の6名、協力会員から、吉田産業の山中さんとコクヨ東北販売の岡崎さん、協力団体からは、青森市建築組合の張間さん、青森県板金工業組合の嶋谷さん、青森県左官業組合連合会青年部の宮崎さん、ガラス工房ポラリスの高橋さん、青森県鉄筋業協同組合の佐藤さんの合計14名でした。当日出席予定だった青森市タイル組合の村木さんですが、現場が立て込んでおり急遽欠席となってしまったため、会議内容を議事録にまとめ各団体含め提出することにしました。会議ですが、支部長のあいさつから始まり、左官業組合の宮崎さんが、今回初めての参加ということで、まずは全員で自己紹介を行いました。次に、4年ぶりの開催と言うことで、今年度の開催日程と前回の資料を基に当日のタイムスケジュール、運営方法について、自分自身でも確認し思い出しながら、初めての方にも伝わるよう心掛け説明を行いました。運営方法では、各ブース1回あたりの人数と1日あたりの体験個数を確認しました。基本的には、前回同様の運営状態で行けそうだったのですが、今回初参加となる青森高等技術専門校による子供向けの体験ブースを、レイアウトで空いていたステージ上に配置する予定となったため、休憩時間の管理体制等について、ブースの具体的な内容や運営方法が分かり次第、今後検討して行くことになりました。一通りの説明を終えた後、気になった点や質疑・確認事項を整理し、会議を終えました。今回の全体会議は、4年ぶりと言うことから、早めに第1回目の会議を行った関係で、主催の建設業協会さんから実施計画書やリーフレットの提出が間に合いませんでしたが、出来次第情報を共有し、次回の会議に向けて準備したいと思います。出席された皆さん、お疲れ様でした。

今月は4年ぶりに開催となる『建築体験ウォッチ』です。第2回の全体会議は、9月8日（金）19時より、アウガ小会議室にて開催されます。第1回の会議出席者には案内済みですが、次回会議や当日参加可能な方がいましたら、事務局までご連絡下さい。当日ご協力頂く方々には、アスパム周辺の無料駐車券がありますし、体験指導料としてわずかですが謝金があります。気になる方は、今後のイベント運営の練習も兼ね、今年から参加してみませんか？事務局又はお近くの青年委員までご連絡下さい！よろしくお願い致します。

『建築体験ウォッチ』 9月16日（土）17日（日）第3土・日曜日 8:00～

FAX017-723-7105 mail info@aaba.gr.jp のいずれかでご連絡ください。

アスパムイベントホール（出席 ・ 欠席）

どちらかに○をつけて返信ください

氏名

TEL